

平成27年7月27日

## 研修報告書

松戸市議会議員

大塚 健児

研修：火山防災対策について

主催：全国災害ボランティア議員連盟

日時：平成27年7月27日（月） 15時～16時

場所：衆議院議員第一会館 第2会議室

次第：1. 火山の特徴

2. これまでの火山防災対策

3. 御嶽山の噴火災害

4. 最近の検討・取組状況

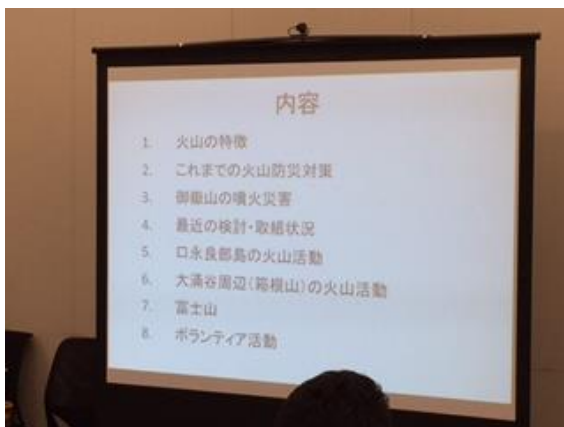
5. 口永良部島の火山活動

6. 大湧谷周辺（箱根山）の火山活動

7. 富士山

8. ボランティア活動

### 【研修報告】



#### 1 火山の特徴

世界の活火山の分布

海外における火山災害事例

プレート移動と火山形成について

噴火の種類（水蒸気噴火・マグマ水蒸気噴火・マグマ噴火）

噴火に伴う火山現象

日本の活火山分布及び状況

最近の火山災害

## 2 これまでの火山防災対策

火山噴火予知連絡会

噴火の前兆現象、火山活動の活性化の兆候を把握する体制

火山性地震と火山性微動

各火山地域ごとに整えるべき体制

火山防災協議会

火山防災協議会における主な検討事項

噴火シナリオ

火山ハザードマップと火山防災マップ

噴火警報と噴火警戒レベル

具体的で実践的な避難計画

### 4.7 火山における火山防災対策の取組状況

火山防災エキスパート制度

火山防災マップ作成指針

避難計画策定の手引き

## 3 御嶽山の噴火災害

被害概要を説明する。

政府が実際にとった対応と体制の確認

火山専門家との協力体制

## 4 最近の検討・取組状況

火山防災対策推進ワーキンググループを設置し、具体的な対応策の検討を行う。



火災防災対策を推進するためのしくみ

火山監視・観測体制について

火山防災情報の伝達について

## 5 口永良部島の火山活動

被害概要を説明する。

政府が実際にとった対応と体制の確認

避難所の状況等

## 6 大湧谷周辺（箱根山）の火山活動

被害概要を説明する。

政府が実際にとった対応と体制の確認

住民の避難状況

## 7 富士山

噴火史

有史以降の火山活動

火山防災対策の検討経緯

ハザードマップ

降灰の可能性マップ



※松戸市は2cmゾーン

## 8 ボランティア活動

口永良部島で避難生活支援ボランティアセンターの設置をする

各避難所の生活環境やボランティアニーズの聞き取り実施

### 【質疑応答】

私) 富士山の噴火による降灰が松戸市は2cmとなっています。もし降灰したときの、首都圏内の混乱は避けることができません？政府としてどのような検討と対策をしていますか？

回答) 正直、現時点で検討段階である。他国の実例をもとに検討している。

その為、対策すら立てていない状況。今年度中には検討内容をはっきりしたいと思っている。



### 【まとめ】

今回の災害ボランティアの研修会は、富士山が噴火した時の対応を学びに行った。しかし、政府は検討すらできていない状況と知れた。これはかなりの収穫であり、残念な結果である。

これからいつどこでどんな災害があってもおかしくない状況で、政府が検討中であれば、しっかりと自治体単位で独自の対応策を考えていく必要があるとわかった。

また、災害ボランティア割引制度の実現を強く訴えていた。今後、すみやかに災害ボランティアが可能なように対策を練っていきたいと思う。

以 上